

パラリンピアンの方の生き方に学ぶ

【大田市立久屋小学校】

ねらい

パラリンピアンの方の生き方や考え方に触れ、自分自身の日常につなげる。

いつ

令和2年10月8日(木)

誰もが様々な試練を乗り越えているんだよ。

どこで

大田市立久屋小学校 体育館

だれが

児童(3~5年生:15名) 教職員(4名)

※講師…藤田 英二氏
[山口県障害者スポーツ協会 会長]



なにを

- パラリンピックに関する講話
- ボッチャ体験(パラリンピック競技)

概要

- ・パラリンピック競技についての話を聴いたり体験したりし、パラリンピックの理念や価値を学ぶ。
- ・講演内容やパラスポーツの体験を通して、相手に対する配慮や日常生活におけるユニバーサルデザインに気付くきっかけとする。
- ・今回の学習を今後の調べ学習につなげ、東京大会への気運醸成を図るとともに、福祉教育の推進につなげる。



練習を重ね、ゴールを切る瞬間が楽しい。



大丈夫、慎重に!



チームの作戦が大事!



講師は2000年のシドニーパラリンピックや各種大会の陸上競技に日本代表として出場。アジア大会での金メダル、そしてシドニーオリンピックで激走する当時の映像が紹介されると、拍手とともに歓声があがりました。その後、「うまくいかないこともあったが、最後の最後まであきらめないことが大切だよ。」と経験をもとに語られ、チャレンジ精神とそれぞれの壁を乗り越えていくことの大切さを学ぶ機会となりました。ボッチャ体験では、講師のアドバイスに真剣に耳を傾けながらチームで作戦を考えたり、励まし合ったりしてゲームが盛り上がりました。